

II どのような事業が盛り込まれているのですか。 －当初予算の主な施策－

1 人口減少時代における新たな政策展開

① いしかわの個性を活かした交流人口の拡大 ～新ほっと石川観光プランの推進～

◎新たな観光戦略の展開

- ・映画「釣りバカ日誌 17」を活用した誘客促進

◎文化資産を活用した交流の促進

- ・金沢城公園の整備と兼六園周辺文化施設の魅力アップ

◎航空ネットワークを活用した交流の促進

- ・旅客便・貨物便の安定需要確保に向けた利用促進活動の展開

② 産業の革新に向けた取り組み ～産業革新戦略の展開～

◎産学・産業界連携の強化

- ・県立大学に開設されるいしかわ大学連携インキュベータ施設（i - B I R D）入居企業への賃借料助成

◎産業競争力の強化

- ・新たなニッチトップ企業等の育成のための集中支援

◎新産業分野の創造支援

- ・いしかわサイエンスパークの新産業創造拠点化（いしかわフロンティアラボの賃借料助成など）

③ 新たな少子化対策の展開 ～新しいしかわエンゼルプランの推進～

◎子どもを産み育てたくなる環境づくり

- ・マイ保育園制度による育児支援（登録保育所等での育児相談など 7市町 15市町）
- ・児童手当の拡充（対象年齢の引き上げ（小3修了 小6修了）、所得制限の緩和）

◎子どもの誕生と心身の健やかな育ちの支援

- ・子ども虐待防止総合対策の拡充（協力病院の指定による虐待早期発見体制の強化など）
- ・子どもを取り巻く医療環境の整備（土、日、祝日等における夜間小児救急電話相談の実施など）

2 県民生活の安全・安心の確保

◎災害対策の推進

- ・ボランティアによる被災者等支援活動の円滑化（災害対策ボランティア本部運営マニュアルの作成など）
- ・公共施設等の耐震化（緊急輸送道路の耐震補強、指定避難施設である県立学校等体育館の耐震化など）

◎安全・安心な暮らしの実現

- ・治安維持体制の強化（警察官、交番相談員等の増員）
- ・小学校通学路の安全確保対策の拡充
- ・県有施設のアスベスト除去
- ・国民保護計画の推進（国民保護実動訓練の実施など）

◎医療サービスの充実と医療基盤整備

- ・医師不足の地域における医師確保（地域医療人材バンクの運営など）
- ・難病相談・支援センターの開設（県リハビリテーションセンター内）
- ・新型インフルエンザ対策の推進（抗インフルエンザウイルス薬（タミフル）の備蓄など）

3 本県経済の活性化と雇用のセーフティネット拡充

◎全国的、国際的なビジネス展開

- ・港湾の活用推進（港湾物流調査の実施など）

◎既存産業の体質強化と雇用のセーフティネット拡充

- ・中小企業再生・事業転換支援プログラムの推進
- ・若者向け就業支援（若年者職場実習の実施など）

- 4 豊かで活力ある地域づくりの推進
- ◎北陸新幹線開業を見据えた影響調査等の実施
 - ・観光、まちづくり、経済等への影響予測調査、並行在来線の運営に関する調査の実施
 - ◎地域主導の地域づくりへの支援
 - ・民間アイデアを活かした地域づくりの推進（地域づくり構想の事業化への支援など）
 - ◎県民の新たな社会参加の促進
 - ・NPOなど県民の自主的な活動の推進（NPOとの協働事業に対する支援など）
 - ・男女共同参画の推進と女性の社会参画の促進（男女共同参画推進員のネットワーク強化など）
- 5 環境配慮型社会への移行 ～環境総合計画の推進～
- ◎環境にやさしい地域社会の創造
 - ・低コスト型生活排水処理構想の推進（生活排水処理施設への接続促進マニュアルの策定など）
 - ◎自然とのふれあいと恵み豊かな環境の実現
 - ・いしかわ自然学校の充実
- 6 石川型健康福祉社会の構築
- ◎高齢者施策の推進
 - ・改正介護保険制度の円滑な実施（介護予防を重視した地域支援事業等の創設、ケアマネジメントの質の向上など）
 - ◎障害者施策の推進
 - ・いしかわ障害者プランの改定
 - ・総合養護学校の開校（肢体不自由部門）
- 7 いしかわの未来を支えるひとづくり
- ◎未来を拓くたくましい力を育む教育の推進
 - ・学力向上教育改革推進会議の設置やスーパーハイスクールの推進（5校）など
 - ◎スポーツ・生涯学習の振興
 - ・日本ジャンボリーの開催（H18.8.3～7）支援
- 8 良質な社会資本の整備
- ◎北陸新幹線の建設促進（金沢～白山総合車両基地間、金沢～石動間）
 - ◎金沢港の建設促進（大水深岸壁の整備、臨港道路大浜御供田線(大浜～戸水間)の整備など）
 - ◎多重な道路網の整備（金沢外環状道路（海側幹線）、珠洲道路、南加賀道路など）
 - ◎ローカルルールによる効率的・効果的な社会資本の整備
 - ・1.5車線の道路・現道活用型道路整備、河川内堆積土を活用した堤防補強工事など
- 9 持続的発展に向けた農林水産業の基盤づくり
- ◎食料供給体制の確立と販路の拡大
 - ・担い手育成・確保（農業生産法人の規模拡大に伴う機械・設備整備への助成など）
 - ・県産食材のブランド化推進
- 10 地方分権時代にふさわしい新たな行財政システムの構築
- ◎県民の視点に立った行政サービスの向上と業務の効率化
 - ・公の施設への指定管理者制度の導入（全224施設のうち118施設）と利用料金制導入施設の拡大（5施設 27施設）
 - ◎職員費の抑制と歳入の確保
 - ・職員数の削減と給料・諸手当等の見直し、個人県民税の県による直接徴収の拡大
 - ◎特別会計・公社及び外郭団体の経営改善
 - ・競馬事業や県民ふれあい公社、住宅供給公社などの経営健全化
 - ・外郭団体の運営のあり方などの検討（長寿生きがいセンター、金沢勤労者プラザなど）